

熊本地震に関する「第2回災害調査対応本部会議」および「調査報告会」を開催しました (2016/4/27)

テーマ：災害調査，2016年熊本地震

報告会 URL：<http://irides.tohoku.ac.jp/event/2016kumamotoeq.html>

2016年4月14日および16日に発生した平成28年(2016年)熊本地震と同地震による災害について調査などを進めています。4月27日10:00より「第2回災害調査対応本部会議」を開催し、所内関係者の約50名が参加しました。本会議において「第二次調査の報告」「熊本地震 IRIDeS 調査・解析チームの編成」「今後の調査におけるポイント・留意点の確認」「今後の調査チームの調査内容・スケジュールの確認」が行われました。

引き続き、11:00より「IRIDeS 調査報告会(第3回)」を開催し、報道関係者・所内外の研究者など約80名が参加しました。当日のプログラムは、以下のとおりです。(太字が発表者)

1. 調査報告

- ① 地方自治体、熊本大学等での現地調査およびヒアリング

今村文彦 所長 (災害リスク研究部門)、丸谷浩明 教授・寅屋敷哲也 助教 (人間・社会対応研究部門)

- ② 強震動・建物被害調査・チーム1

五十子幸樹 教授 (災害リスク研究部門)、佐藤健 教授 (情報管理・社会連携部門)

- ③ 強震動・建物被害調査・チーム2

柴山明寛 准教授 (情報管理・社会連携部門)、大野 晋 准教授 (災害リスク研究部門)

- ④ 倒壊家屋の状況とロボットを用いた調査

田所諭 教授 (地域・都市再生研究部門/東北大学大学院 情報科学研究科)、
 昆陽雅司 准教授・多田隈建二郎 准教授・**安部祐一 研究員** (東北大学大学院 情報科学研究科)

2. 解析報告

- ① リモートセンシングによる広域被害把握

Bruno Adriano 研究員 (災害リスク研究部門)、Yanbing Bai (東北大学大学院 工学研究科)、郷右近英臣 助教 (東京大学 生産技術研究所)、Erick Mas 助教・
越村俊一 教授 (災害リスク研究部門)

平成28年(2016年)熊本地震に関する特設ページ

http://irides.tohoku.ac.jp/topics_disaster/2016kumamoto-eq.html

報告会のページ

<http://irides.tohoku.ac.jp/event/2016kumamotoeq.html>



会場の様子



今村所長



五十子教授



柴山准教授



田所教授・安部研究員



越村教授

文責：鈴木通江 (広報室)